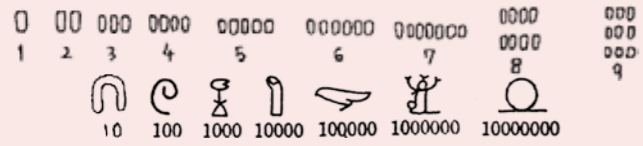


123+数学は数楽です!

こんにちは! チャレン爺です。

監修: 竹内康博
チャレン爺

寒くなってきましたが、みなさん元気ですか? チャレン爺はぎっくり腰に苦しんでいます。さて、前号で古代エジプトの数字が下記のように表されることを学びました。



エジプト数字を使って568+341を筆算で計算してみましょう。左が古代エジプト流、右が現代流です。エジプト流は算用数字で筆算するよりも数倍の時間がかかりますね。

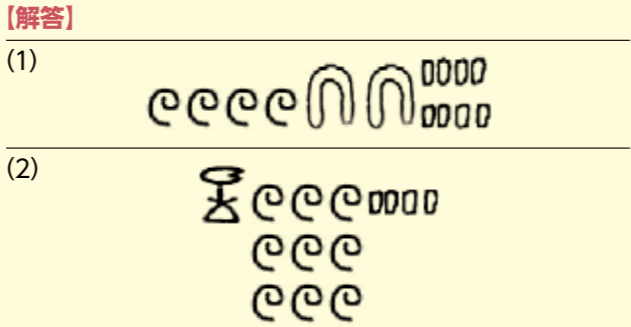


エジプト数字は計算するための数字ではなくて、記録する数字なのです。エジプト数字には0がないので、位ごとに新しい数字をつくりました。算用数字は、0、1、2、3、4、5、6、7、8、9の10個の数字を使って10進数でどのような大きさの数

でも表すことができます。

ある数学者が小学生のとき「じゅうに」を102と書いて、先生から変な顔をされたという話をされました。なぜ「じゅうに」は102と書いてはいけないのか疑問に思ったそうです。1が10集まると位が上がって12は10×1+2を表します。このような数字の表し方は位取り記数法と呼ばれます。インドで0が発明されたおかげで、位が上がっても新しい数字をつくる必要がなくなり、位取り記数法が考え出されました。

ふれあい240号の解答 【問題】エジプト数字で次の数を表してみよう。(1)428 (2)1904



●お問い合わせ・申込先/高円寺地域区民センター協議会 事務局
〒166-0012 杉並区和田1-41-10 TEL:03-3317-6614

※イベント・講座は変更になることがあります。

※イベント・講座の取材に関しては、あらかじめ事務局までご連絡ください。

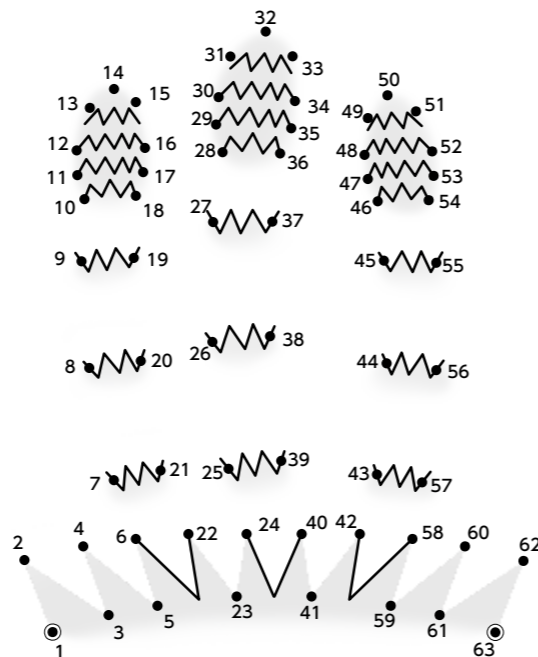
●イベント・講座のお申し込みは、協議会のホームページ又は往復ハガキでお願いします。
記入例(一人一講座一枚)

Form with fields for address, phone number, and recipient information. Includes a note: '何も記入しなさいでください'.

子ども大人も楽しめる脳トレ

点むすびパズル

ギザギザがたくさんあるよ。なんだろ? 1から順(じゅん)に線(せん)でつないでいくと、何(なに)が出(で)てくるかな? ★ヒント: 春(はる)の野山(のやま)で、ほんのいつとき見(み)つけられる植物(しょくぶつ)だよ。



集会施設休館日(2月・3月)

2月							3月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
-	-	1	2	3	4	5	-	-	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12	6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19	13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26	20	21	22	23	24	25	26
27	28	-	-	-	-	-	27	28	29	30	31	-	-

■: 和田区民集会所
■: 高円寺北区民集会所



ふれあい



Facebook
はじめました。

高円寺地域区民センター協議会

検索

講座案内(長)

募集人員: 30名(抽選)
入場料: 500円

第12回 高円寺演芸まつり きたきた寄席

開催日: 令和4年2月13日(日) 午前10時~11時30分
会場: 高円寺北区民集会所 開場: 午前9時45分

春風亭朝枝さんから、階級、小道具、舞台裏など
寄席を楽しむアレコレを教わり、
さらに、朝枝さんの落語も楽しめる
落語入門講座です。



春風亭朝枝

落語

春風亭朝枝氏

- 栃木県真岡市出身
- 平成27年 春風亭一朝に入門
- 令和2年 ニッ目に昇進

司会

伊藤ルーリー氏

- 杉並区東高円寺在住
- 日本大学芸術学部卒
- 子供の頃からの落語好きで、高座を聞いたり、落語の世界を勉強したり、気づけば今日にいたり。

●申込方法

往復ハガキにて ①講座名(きたきた寄席) ②お名前 ③ご住所 ④電話番号 ⑤年齢、また返信用宛先にご住所・お名前をご記入の上、下記高円寺地域区民センター協議会までお申込みください。協議会ホームページからも申込可能です。令和4年1月27日(木) 必着

●申込・問合せ先: 高円寺地域区民センター協議会

〒166-0012 杉並区和田1-41-10 ☎03-3317-6614

●ホームページ: <https://www.koenji-kyogikai.org>

●主催: 高円寺地域区民センター協議会 ●協力: 高円寺演芸まつり実行委員会

* (長): 75歳以上の方は長寿応援ポイントの対象となります。

地域を歩く 寅薬師 常仙寺

石雲山常仙寺は、和田1丁目に建つ曹洞宗の寺院で、「災難除けの寅薬師」として知られています。慶長7年(1602年)に江戸城お膝元の麴町に創建され、江戸名所図会にも描かれています。明治41年に現在の場所に移転しました。

由来縁起によれば、開山の祥岩存吉禅師がまだ武士であった折、旅をしていた三河国(愛知県)蓬萊山(とうらいざん)のふもとで突然狼の群れに襲われました。近くの小堂に逃げ込み、そこにまつられていた薬師様に一心に祈ったところ、突然1匹の虎が現れて狼の群れを撃退。この虎は薬師如来の化身だったのです。これに感謝して僧となり江戸に出て常仙寺を建て、三河国から薬師像を本尊に迎えました。この薬師像が「災難除けの寅薬師」として江戸の人々の信

仰を集め、移転後の現在も地域の人々に親しまれています。

本尊の薬師像は本堂の厨子に納められているので見ることは叶いませんが、化身仏である虎の木像が、本堂に向かって左の小堂にまつられています。江戸期のは関東大震災で失われましたが、昭和13年(寅年)の薬師堂再建の際に新しい虎の像が作られました。今年は寅年。「災難除け」を願い、参拝に訪れてみてはいかがでしょうか。



講座報告

令和4年“ふれあい”新年のご挨拶

あけましておめでとうございます。皆様お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。日頃より地域の方々ならびに諸団体の皆様には、多大なるご協力ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

コロナ禍は未だ気を緩めることのできない状況が続きますが、協議会は感染防止に配慮しながら地域課題に直結するテーマを意識して協働事業・集団事業・講座・広報・懇談会等の活動を推進してまいります。セシオン杉並は、改修のため使用できない状態ですが、主に和田区民集会所と高円寺北区民集会所にて活動を継続しております。

今後も地域の皆様方の連携を強めていくための「交流・歓談の場」を大切にしてゆく所存ですので、本年も引き続きご協力いただきますようお願い申し上げます。



高円寺障害者交流館まつり2022

★開催日:令和4年3月13日(日)

★時間:午前10時～午後3時(雨天決行)

★場所:高円寺障害者交流館

※開催は変更・中止になる場合もありますのでご了承ください。

障害のある方と区民の皆さまとの交流、“ふれあいまつり”です♪



(写真は前回・令和元年の様子です)

【地域懇談会】高円寺地域区民センター協議会

●開催日:令和4年2月20日(日) ●場所:高円寺中央会議室

●テーマ「地域で考えるwithコロナの生活」～こころとからだのリフレッシュ～

*今回も町会・自治会など地域の関係団体の皆様と、地域の課題について意見を交わし、交流を深めてまいります。懇談会の内容は次号にてお知らせいたします。 ※今後の状況次第で変更になる場合があります。

講座案内

知って納得、身近で備える 防災豆辞典

- ★講師:瀧澤征宏 一般社団法人地域防災コーディネーター育成機構
- ★開催日:令和4年3月6日(日)
- ★時間:午前10時～午前11時30分と午後2時30分～午後4時
- ★場所:高円寺北区民集会所(午前) 和田区民集会所(午後)
- ★費用:100円 ★定員:午前・午後各30名
- ★申込締切日:令和4年2月24日(木)
- ★申込方法:往復はがき(P4の記入例参照)または、協議会ホームページから、いずれも参加希望時間を明記の上、応募してください。



研修報告

第2期区立施設再編計画(案)を学ぶ

- ★開催日:11月30日(火) ★講師:最上亮 施設再編・整備担当課長
- 区立施設の再編整備も2期目を迎えようとしている今、委員会では区立施設再編について勉強会を行いました。講師からは施設再編の必要性和区民ニーズを取り入れた施設のありかたなどの解説がありました。旧杉八小を活用した科学の拠点整備や、旧杉八小跡地にできる「コミュニティふらっと」など高円寺の施設再編への理解を深めました。協議会にとっても活動の幅が広がる内容に施設の完成が楽しみです。



あわてんぼうの クリスマス会 2021

開催日:12月4日(土) 場所:和田小学校 体育館

「あわてんぼうのクリスマス会」始まり、始まり。

まずは和田中学校吹奏楽部の演奏。「クリスマスメドレー」に体でリズムを取りながら、のりのりです。次は手品。ハンカチから次々に鳩が! カードが消えた! 「え!」「わあ!」子供達は興味津々。紙人形劇にすっかり入り込み、大きな声で反応する子供達。そして最後は堀ノ内東児童館の仲間達による一輪車&チアダンスです。一所懸命練習してきた成果を見事に披露して、大盛り上がりでした。最後にサンタさんから



プレゼントをもらい嬉しそうなお子達を見送り、コロナ禍で制限のある中、無事実行できた安堵と喜びを感じるスタッフ一同でした。

救命講座

★開催日:10月5日(火)、13日(水)、11月22日(月)の計3回

区民集会所で3回の救命講座を行いました。杉並消防団からAEDの使用法をはじめ、救命のノウハウを教わりました。いざという時に役立つのしい方が、また14名増えました。

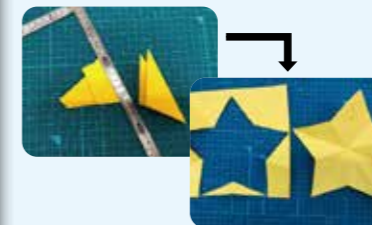


懸命に蘇生術を学ぶ

親子で数楽・切り折り紙を楽しもう

★開催日:11月21日(日)

紙をいろんな形に折り、一刀両断。そうして△や☆の形を作り出す。先生と話しをしながらうまく切り出せたかな? お父さんお母さんも一緒に夢中になった1時間でした。数学を楽しむ数楽的思考が目覚めたかな?



郷土博物館の見学と和田堀公園散策

★開催日:11月13日(土)

博物館では学芸員から「棟方志功と杉並」特別展の解説があり、作家の人となりを知り作品を身近に感じることができ、また和田堀散策ではひょうたん池に映る紅葉が美しく、充実した講座となりました。



学芸員の説明を熱心に聞く参加者

歳事記 天神様と梅

天神様は天満宮という神社、またはその祭神のことをいいます。学問の神様とされ、受験生やその家族が合格祈願に訪れることで知られています。まつられているのは、平安時代の貴族で学者の菅原道真です。天皇に重用されて右大臣まで昇進しましたが、藤原氏による陰謀で大宰府に左遷されて失意のうちに亡くなりました。道真の霊を慰めるために建てられたのが、京都や大宰府ほか各地の天満宮です。

道真が京の自邸の梅の木との別れを惜しんで詠んだのが、「こち吹かば にほひおこせよ梅の花 あるじなしとて春な忘れそ」という和歌です。梅の木が道真を追って大宰府まで飛来したという「飛梅伝説」が広く伝わり、天満宮は梅の名所でもあります。梅の開花は受験シーズンと重なり、寒さの中で咲く梅の花が受験生を応援しているようですね。



★こたえは「つくし」でした。つくしん坊(ぼう)ともいうよ。胞子莖(ほうしけい)といって、緑色(みどりいろ)のスギナの別(べつ)の形(かたち)なんだ。油(あぶら)のためで食(た)べられるよ。